

3次元曲げ・特殊曲げの スペシャリスト

海外
発注可
納期
相談
企画力
自信有
メイト
イン
ジャパン
試作可
小ロット



同社所有最大のプレス機

業務内容
さまざまな金属加工で
多業種に積極対応

油圧プレスや独自のスピニング成形機を使用した金属の3次元曲げ、特殊曲げ加工を行う同社では、12mm〜200mmの厚板の曲げ加工（材質、R形状による）を得意とし、鉄、アルミ、スパー二相ステンレスなどさまざまな材料の曲げ加工を手がける。大阪府八尾市の本社工場では特殊曲げ・3次元曲げ・プレス加工を行い、三重県伊賀市工場では金属素材を回転させながら加工ローラーを押し付け成形する金型不要のスピニング加工を専門に行う。圧力容器や造船、大型産業構造物、一般送風機など顧客の業容は多岐にわたり、業界にこだわらず自社の技術が生かせる分野に積極的に取り組んでいる。

強み
独自金型と職人技で
顧客の要望を実現

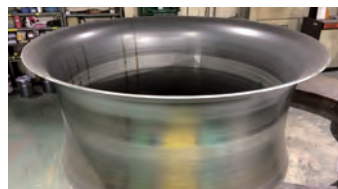
創業から40年以上にわたって金属加工に携わり、長年培ったノウハウが強み。特に特殊曲げ加工は20年以上手がけており、他社では難しい加工も同社の職人技で顧客の求める形状を実現。独自制作の金型により、インシャルコストの削減にも貢献している。金型不要で成形できる点が特徴のスピニング加工では通常、精度を出すには高度な技術力が必要となるが、同社では長年の加工実績と経験を生かして高精度に仕上げることで、低コスト・短納期を提案している。

人材育成
社内共有の意識を高め
定期的に勉強会開く

同社の職人の平均年齢は40代と若く、技術



厚板100mm超えの曲げ加工実績



金型不要のバルマウス成形

研修などを通じて若手の育成も進めている。不適合や不良が起った場合は、原因や対策を社内全体で共有。また過去に起きた誤作の例をピックアップし、同じ事例が起きないよう定期的に勉強する機会を設けるなど、失敗から学び会社全体でレベルアップしていく風土が根付いている。

今後の展望
工法転換の提案と
意欲的な営業活動を

今後は曲げを使った工法転換を積極的に提案していく。例えば鋳物で作っていた製品を鋼板化し曲げ加工で製作する場合は、製造特有の問題である湯回り不良の防止や引け巣補修問題の解消、溶接作業性の改善、重量低減などのメリットをアピールする。

当社の歴史



昭和48年に創業し、プレス・スピニング成形による特殊曲げ分野を開拓してまいりました。平成10年には三重県伊賀市にも工場を建築し、本社工場と合わせて2工場体制となっています。独自技術を確認してお客様に喜んでいただけるものづくりを目指し、愚直に長年、金属加工に携わり続けています。

代表取締役社長 **金田 康介さん**

<http://atsuita.com/>

主な事業内容

金属の曲げ加工、原寸作業、組立・溶接作業

主な取引先(納入先)

造船、送風機、ダム・水門、化工機・プラントの各メーカー

- 住 所 〒581-0039 八尾市 太田新町1-299
- TEL 072-949-8201
- FAX 072-948-2064
- 創業 昭和48年11月
- 設立 昭和48年11月
- 資本金 3,825万円
- 従業員 63名